

取組名称	「もったいない」を事業へ			団体設立後の経過年数	21年目
応募取組主体名称	株式会社エコリカ	活動地域	全国	応募取組の活動年数	21年目
取組主体の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 企業 / <input type="checkbox"/> 学校 / <input type="checkbox"/> NPO・任意団体 / <input type="checkbox"/> 自治体 / <input type="checkbox"/> 地域コミュニティ / <input type="checkbox"/> 個人 / <input type="checkbox"/> ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / <input type="checkbox"/> その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨	<p>インクジェットプリンターの使用済みインクカートリッジといえば、廃棄するのが当たり前でした。使い切ったカートリッジを再利用する方法がなかったため、毎年約2億個もの使用済みカートリッジがゴミとして捨てられていたのです。この廃棄される膨大なカートリッジに資源としての可能性を見出し、日本初の「使用済みインクカートリッジを回収し再利用する」仕組みを確立しました。</p>
実績の要旨	<p>回収ボックスは量販店を中心に約10,000店舗、事業所向けの小型回収ボックスを含めると約2万箇所以上に設置しております。2020年は年間2億個の流通量に対し、2800万個のカートリッジを回収、この内約50%を製品化しました。また、創業以来の累計では4億個以上のカートリッジの回収をおこなっております。 ※杉の木155,500本分/年のCo2吸収量に相当</p>

取組評価の要旨	環境への貢献	創業以来2億個のカートリッジを製品化したことにより、約4,000t相当のプラスチック原料を有効活用(節約)しております。
	社会・経済への貢献	使用済みカートリッジを回収・再利用することにより純正品に比べ20%~30%のコストダウンを実現しました。
	地域資源の活用	岐阜の郡上に回収センターを設置したことや大阪府下38か所の障がい者就労施設にて回収、仕分け業務を依頼することにより雇用の創出を行う。
	普及・汎用性	カートリッジをゴミとして捨てないようにするための啓蒙活動を定期的なイベントやメディアを使って活用しております。
	革新・ユニーク性	日本初の「使用済みインクカートリッジを回収し再利用する」仕組みを確立したこと。
	継続性	継続性を追い求めるには回収だけでなく製品が売れなくてはなりませんので品質・安全性へのこだわりを日々続けております。

展望の要旨	カートリッジの回収数を増やし、商品を使っていただくことにより、一層環境貢献を身近に感じていただく取り組みに挑戦してまいります。
-------	---